

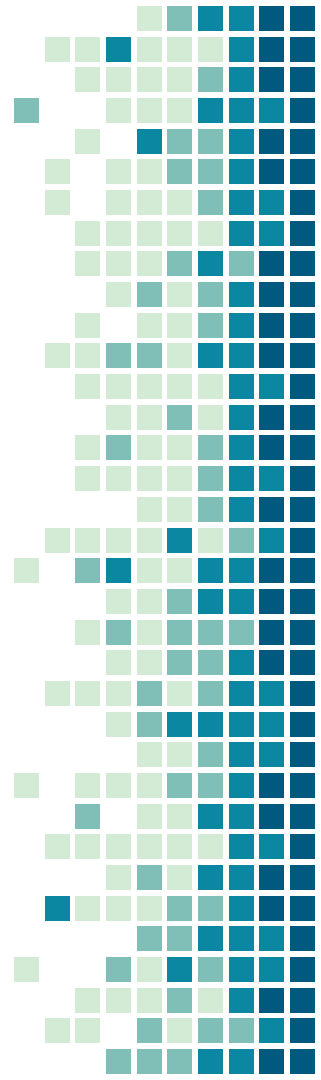


重要ファイル転送プラットフォーム

さよなら、パスワード付ZIPファイル



株式会社ハートビーツ
2022/01/28



PPAPの問題点

最大の問題点

マルウェアEmotetが、侵入戦略にPPAPを悪用

Emotetが、パスワード付きZIPファイルをウイルススキャンを潜り抜けパソコンに侵入する戦略として採用。Emotetは、感染したパソコン経由で「利用者になりすまし、マルウェアをPPAPで拡散」します。受信者は、知人や取引先から届いた1通目のパスワード付きZIPファイルを、2通目に送られてきたメールに記載のパスワードを用い、解凍・実行の結果、感染してしまいます。

問題①

ウイルススキャンができない

パスワード付きZIPファイルは暗号化されているためウイルススキャンができない。

問題③

知人からPPAPで送られると無防備に開いてしまう

重要なファイルだと勘違いして、パスワード付きZIPファイルを解凍、実行してしまう。

問題②

パスワード付きZIPではパスワード解析されてしまう

総当たり攻撃ツールで、時間さえあればパスワード解析が可能のため、実は意味がない。

問題④

PPAPは、もう古い問題

Emotetの被害拡大の影響で、2022年で大手49社が脱PPAP宣言※1

※1 「日清・双日・小学館らが続々と脱PPAP、2023年に求められるのは安全+利便性」日経クロステック
<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00001/07551/>

重要ファイル転送プラットフォーム

KOZUTUMI のご紹介

Kozutumi (こづつみ) は、ブラウザベースで簡単に導入できる**ビジネス向けの「ファイル転送サービス」**です。



シンプルで
直感的な
UI



タイム
スタンプによる
内容証明



サイバーリスク
保険が
自動付帯
※一部プランが対象



Google/
microsoftで
SSO



Teams
アプリ対応

サービスページ: <https://kozutumi.com/>

Kozutumiの機能的な特徴

Kozutumi では、次のような機能がご利用可能です。

パスワード付きZIPファイル禁止

Kozutumiでは、パスワード付きZIPファイルを送受信できません。

ダウンロードされたか、わかる

Kozutumiでは、相手がKozutumiにログインしたり、ファイルをダウンロードしたかどうか知ることができます。

シングルサインオンに対応

Googleアカウントや、Microsoft365アカウントでログイン可能です。

「メールを送る」と同じ作業

Kozutumiの画面から、相手のメールアドレス宛にファイル送信する感覚で、ファイルを送信できます。

送信前にもう一度「宛先確認」

相手にダウンロードされるまで送信を取りやめることが可能です。

監査機能で状況把握

管理者は、全送受信を監査可能です。誰がいつ誰にファイルを送信したか、監査することが可能です。

ダウンロードリンクも生成可能

ファイルを取得するためのダウンロードリンクを生成し、slack等のチャットツールで共有が可能です。

送信した後でも送信中止で安心

ファイルを送ってしまった後でも、相手にダウンロードされるまで送信を取りやめることが可能です。

タイムスタンプで証拠保全

万一、その時のやり取りを証明する必要がある場合、タイムスタンプによる存在証明が可能です。

いっぱい送るのに圧縮は不要

Kozutumiでは、ZIPソフト等でファイルを圧縮して送る必要はありません。ブラウザ上にドラッグ&ドロップするだけ。

組織でアカウント管理

会社のメンバーは組織内で管理。部署で利用するグループアドレスも共有して利用可能です。

サイバーリスク保険で備え

法人向けプランに、東京海上日動によるサイバーリスク保険が最大200万円分付帯します。

なぜKozutumiなのか -セキュリティ面での特徴-

パケット盗聴に強い	HTTPSで通信経路を暗号化 ブラウザとサーバー間はすべてSSLで暗号通信
ウイルス感染リスクに強い	ウイルススキャンできないパスワード付ZIPは送信不可の仕様
パスワード漏洩に強い	GoogleやAzureADなどIDP連携でSSO ID/PWは会社利用のIDPで一元管理が可能。組織機能でID管理も可能
ファイル保管ストレージ	FIPS140-2準拠の暗号化ストレージへ保存 ダウンロードされるまで最大30日、ダウンロードされたら24時間で消去
作業ミス対策が万全	特定のメールサーバやオンラインストレージに依存しない設計のため、 すぐ導入が可能。直感的なUIで作業ミスが発生しにくいUX設計
誤送信対策が万全	送信前に宛先/ファイル確認が必須。送信後も相手がダウンロードしたか 把握が可能で、ダウンロード前まで送信中止ができ、誤送信対策が可能
証拠保全対策が万全	タイムスタンプにより、そのファイルがその時存在していたこと、それ 以降改竄されていないことを10年間証明可能※

※ ファイル転送 × タイムスタンプ は弊社の特許技術

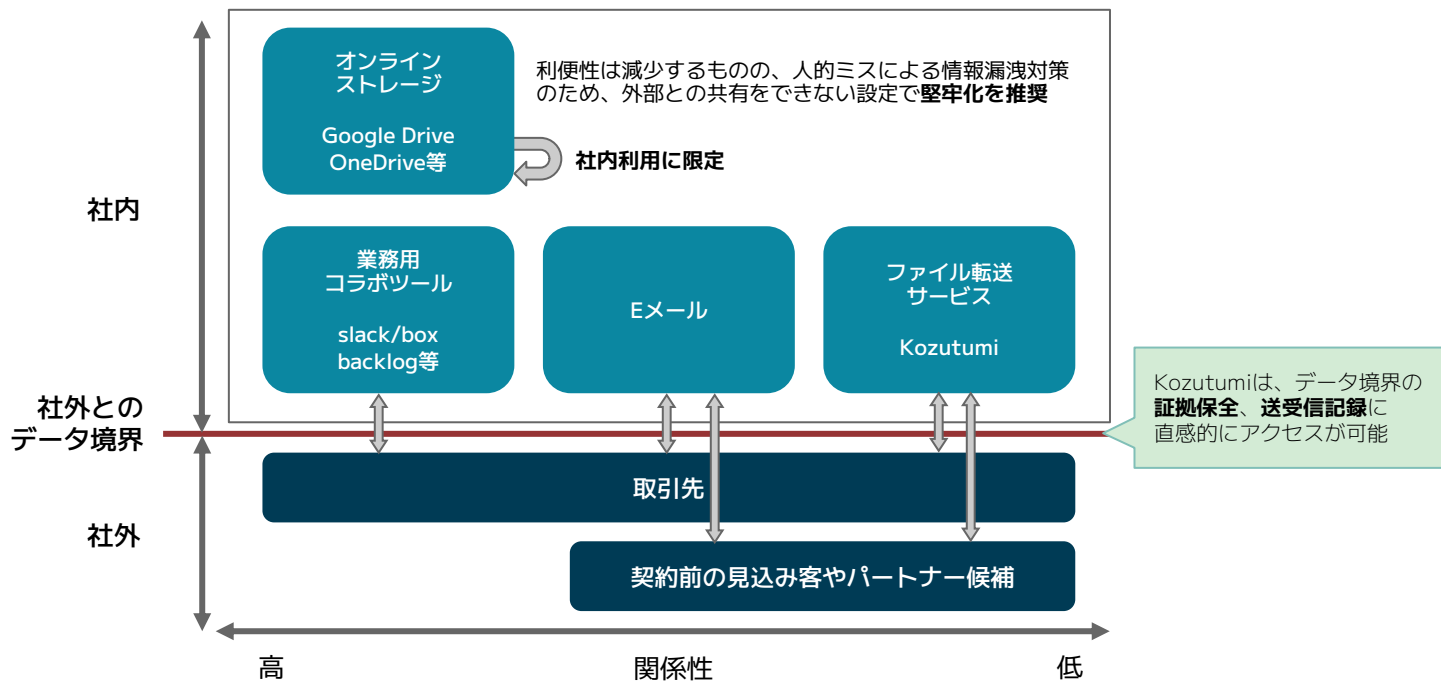
メール添付やストレージとの違い

Kozutumi は「**ファイルを渡す・受け取る**」に特化したサービスです。

	Kozutumi	メール添付	オンライン ストレージ
送信容量制限	1GB	25MB	5TB
DLのための認証	SSO/ワンタイムURL	メールにログイン	URL (+ パスワード) 継続的な共有状況管理が必要
送信取り消し	ダウンロードする迄可能 本人・管理者が可能	△ (10秒程度)	ダウンロードする迄可能
DL状況の把握	可能	×	△
ウイルススキャン	○	△	△
証拠保全	タイムスタンプ・ログ	データ	ログ(社内利用ログと混在)
サイバーリスク 保険自動付帯	サイバーリスク保険 (引受:東京海上日動火災)	×	×

技術面の特徴

社外とのデータ境界を適切に設計し、パスワード付きZIPファイルを使わない業務フローで、「セキュリティ事故」を起こさない仕組みづくりを。



よく頂く質問と回答

タイムスタンプとは？

電子帳簿保存法で活用されている電子署名です。

「ファイルのハッシュ値」と「正確な時刻」に電子署名を行います。この電子署名が有効な10年間、そのファイルが「その時存在していたこと」「その時点から改竄されていないこと」を証明することができます技術です。

全社導入するのは大変？

Kozutumiは一部の部署からご利用可能です。

ファイルサーバやメールサーバに依存した設計ではないため、まず一部の部署でご利用開始が可能です。順次、他の部署へ導入を進めることができます。オンボーディング代行も可能ですのでご相談ください。

メールサーバの設定変更は必要？

メールサーバの設定変更は不要です。

KozutumiではWebアプリケーションのため、メールサーバの設定変更は不要です。メールアドレスをIDとして利用していますが通知用に利用しており、基本的にファイルの送受信はKozutumiを介して行います。

相手もKozutumiを契約する必要ある？

受信するだけなら契約は不要です。

5名以下の小規模の利用であれば無料プランで十分に利用が可能です。外部アカウント作成ができない会社でもゲストダウンロード機能で、ファイルを受け取ることができます。



KOZUTUMI プラン一覧

法人向けプラン

無料プラン

無料

- ユーザー 5 名まで
- 月間送信量 100MB まで

スタータープラン

¥6,600/月

- ユーザー 80 名まで
- 月間送信量 20GB まで
- 損害賠償保険付き

スタンダードプラン

¥26,400/月

- ユーザー 400 名まで
- 月間送信量 100GB まで
- 損害賠償保険付き

- 400名以上は、エンタープライズプラン 都度見積り
- 個人向けは、パーソナルプラン ¥990円/月



KOZUTUMI お試し利用について

次のURLより、まずは無料プランでおためしてください。

<https://kozutumi.com/>

会社概要

会社名 株式会社ハートビーツ

設立 2005年4月15日

資本金 18,000,000円

企業理念 「みんな仲良く」「プライドを持って」「変化を楽しむ」

ビジョン みんなで今より新しい価値をつくる

ミッション 技術とあなたをつなぎ、共にあり続ける

役員 代表取締役 藤崎 正範

取締役 柴田 賀益

社外取締役 川上 裕義

社外取締役 嶋田 健作

所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11 小杉ビル5F

電話 03-3356-1236 (代表)

URL <https://heartbeats.jp/>

従業員数 87名 ※2022年8月現在



HEARTBEATS

Kozutumiに関するお問い合わせ

Kozutumiプロジェクト
セールス担当
sales@kozutumi.com